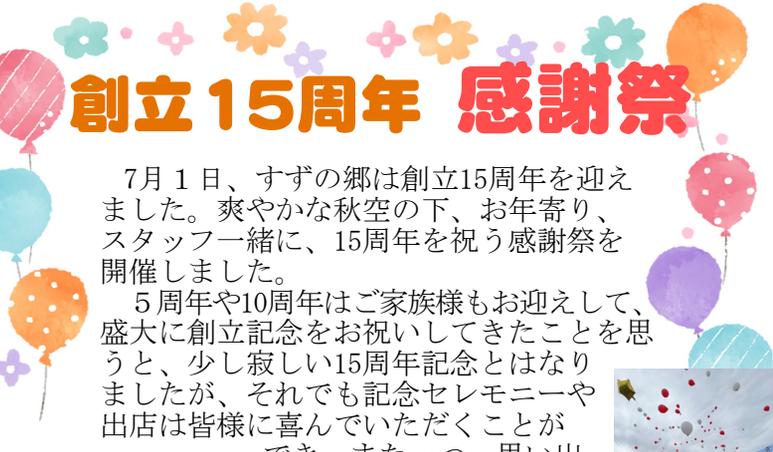


創立15周年 感謝祭

7月1日、すずの郷は創立15周年を迎えました。爽やかな秋空の下、お年寄り、スタッフ一緒に、15周年を祝う感謝祭を開催しました。

5周年や10周年はご家族様もお迎えして、盛大に創立記念をお祝いしてきたことを思うと、少し寂しい15周年記念とはなりましたが、それでも記念セレモニーや出店は皆様に喜んでいただくことができ、また一つ、思い出に残るイベントを開催することができました。



入居者さん代表として、林芳江さん森本治郎さんから祝辞をいただきました

15年入居されている柴垣繁治さんへ感謝状

施設長より皆さんへご挨拶

勤続15年のスタッフの表彰。

最後は皆で紅白の風船を空に飛ばしました。橋本三枝子さんは、その光景を感動して泣きながら見ておられました

すずの郷新聞

第134号

施設長のひびく

10月25日、15周年感謝祭を、お年寄りの皆さん、スタッフにて開催しました。ご家族の皆様にもお越しください、直接、感謝の気持ちを伝えるべきと、この機会に、今回の掲載をもちまして、裏面には15年勤続スタッフにお礼の言葉を述べさせていただきます。また、お祝い申し上げます。

チヂミ 韓国語講座

はりろ お芋屋さん

お抹茶でひと息

移動販売 雑貨屋さん ふうまる

ゲーム

移動販売の『ふうまる』皆さん、衣類やお菓子などのお買い物を楽しまれていました。

今月のベストショット

ベランダで育てているお花を使っ
て押し花を作っている浅野良子さ
ん。はじめは「ちゃんとおでき
るかしら」と話しておられるか
た。次は花びらを散らばせるの!!
とおっしゃっておられました。

ゲームで頭と体の体操を!!

澤田さおり



初めての担当の小出さん。ご家族と一緒に、お墓参りやお出掛けなど共に同じ時間を過ごさせていただきました。看取りの際にはご家族と協力し、最期の時間も共に寄り添っていましたが、旅立ちの時に間に合わず、最期は会えないままお別れとなり、人生にないほど後悔し号泣しました。今でも思い出だけで涙が出ます。



中里大輔



川松千代子さんが京都旅行をきっかけにどんどん元気になられたことが心に残っています。寝たきりから、車椅子へ…そして歩くことができるようになり、妹さんとも再会することができました。『お出掛けの力』はすごい!!



浜嶋いづみ



23年振りにご兄弟に再会された篠原チミ子さんと鹿兒島の離島、ねじめ島二泊三日の旅。姉妹で抱き合う姿はテレビを観ているかのような様子でした。チミ子さんがご実家のお墓の前でお経をスラスラと唱えられた時は全身に鳥肌が立ちました。



佃里予



笹野直子さんとの二泊三日の北海道旅行。二時間の洋食コース料理。奈良旅行では、大学の前で再現写真を撮りました。母を想う娘さんから、優しさと温かさを学びました。



杉浦恵理子



すずの郷へ入居された方のすべての方が、最初に出会うことになるのが相談員です。初めてお会いした時の不安げなお顔だったり、笑顔でお会いしてくださった方…15年で本当に多くの方との出会いがありました。全ての方から勇気や元気をいただき心から感謝致します。すずの郷へ安心していただけるよう100%の笑顔でこれからも頑張ります。



岡本一哉



高校を卒業してからすずの郷へ就職しました。はじめは、お年寄りとの信頼関係が上手にできるか毎日不安でした。誕生日が同じ守屋美佐雄さんとお話したり、一緒にお出掛けをして、笑顔をたくさん見れたことが一番嬉しかったです。これからも介護の仕事を楽しみたいです。



増井儀和



ユニット調理の原点となった藤江良子さんとの毎日の昼食作りは日々の暮らしの楽しみを教えてくださいました。一緒にお料理する日々が本当に楽しかったです。



勤続15年のスタッフに聞きました!!

すずの郷開設時より勤務するスタッフは13人います。皆、今まで出会ったお年寄りの皆さんから、沢山のことを学ばせていただきました。

13人のスタッフから、この15年の間で一番心が震えたことを聞いてみました。

佐久間恵美



これまでに聞かせていただいたお年寄りの皆様からは語り尽くせないほど沢山のことを教えていただきました。阪野正男さんからは『諦めない心』を学ばせていただきました。晩年にご両親に会い、お孫さんたちにも囲まれ穏やかな時間を過ごされたことをずっと忘れず、これからもお年寄りと共に一日一日を大切に過ごして参ります。

田口剛士



木全易さんと、木全さんの夢であった北海道の富良野へ旅行したことです。半年間歩く練習をしました。北海道という目標をめざして歩く練習をされていた姿が忘れられません。幾つになっても、夢は実現できることを教えていただきました。



内藤がすみ



蒲均さんのお部屋には、戦争体験の手記があります。満州から日本へ戻るその壮絶な体験は普段、穏和な蒲さんからは想像もつきません。これからも語り継いでいきます。

手島まどか



介護未経験だった私にとって、入居者第一号の中根デンさんとの出会いは印象深く、自分で食事を食べられるようになったり、どんどん元気を取り戻されていく姿に、環境や関わりの大切さや、この仕事の楽しさを教えていただきました。



伊東寿



ゴルフが趣味だった入居者さんと一緒にゴルフへ出掛けた時のこと。たまたま昔のゴルフ仲間と遭遇し、コンペ仲間の同窓会にお誘いいただき、参加することができました。あの時の喜びは忘れません。



川口真知子



木全式子さんが看取りになり、気がかりだった長男さんに会うことができました。ご兄弟が全員揃って、安堵したようにご家族に見守られながら旅立たれた式子さん。願いが通じた瞬間を今でも忘れられません。

